



エアバッグ類車上作動業務

JAMA 方式一括作動処理ツール 破損防止対策の実施と確認書類提出のお願い

エアバッグ類の車上作動処理にご活用いただいている JAMA 方式 SRS エアバッグ一括作動処理ツール（JAMA ツール）は販売開始から 15 年以上が経過し、修理や買い替えのご依頼が年々増加しております。そこで、故障による解体作業の遅れや修理費用の負担を減らし、安全な作業を実施していただくために「エアバッグ類車上作動処理における遵守事項 第 5 項」における適切な使用・管理方法を具体的に定めることといたしました。

一括作動ツールをご使用の皆様には、別紙「JAMA ツールの適切な使用・保管方法の具体例について」を参考に、JAMA ツールを破損させない対策をご検討いただき、その内容を「JAMA ツール 使用・保管状況確認書」に記載・写真等を添付いただき、ご提出をお願いいたします。

1. 具体的な破損を防止する対策について

別紙「JAMA ツールの適切な使用・保管方法の具体例について」を確認し、自社の環境にあう使用・保管方法を実施してください。

2. 確認書類の提出について

別紙の「JAMA ツール 使用・保管状況確認書」に必要事項の記入と写真を添付して以下の方法のいずれかでご提出ください

（1）メールにて提出

「JAMA ツール 使用・保管状況確認書」を以下アドレスまで提出してください。

sadou@jarp.org ※件名は【ツール】としてください

（2）郵送にて提出

作成した「JAMA ツール 使用・保管状況確認書」を当機構宛にご郵送してください。

※送料はご負担ください。

※内容に不備がある場合や、指定した対策ができていない場合は再度提出いただく場合がございます。

※提出が確認できない場合、車上作動処理規約第 7 条 1 項に該当するものとし、

提出の催促または催告書を送付させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。